

主宰作品

染谷秀雄

大和の春

団子屋に椅子ひとつ置く春日かな
涅槃西風室戸の石を踏めば鳴る
いちにちを室戸の枇杷の袋掛
白加賀の残花に鳥の来て零す
大利根はその先にあり花菜畑
下枝にも満ちて大山桜かな
苗床に藍六寸の湿りもて
橋いくつくぐる眉山のさくらかな
欄干に凭れて春を惜しみけり
賓頭盧に湿りありけり夏隣